

【開講日】平成28年10月24日（月）

後期 三鷹サテライト教室

文学

三鷹

282023

『万葉集』 全首講義

—40番歌（留守の歌）～84番歌（奈良朝の雑歌⑥）—

受講料 (振込額)	A 15,000円 B 16,166円				
教材	『万葉集』 岩波文庫（一） 2013年1月 1,166円				
講座概要	曜日	月曜日		日 程	
	時間	15:00～16:30			
	回数	全10回	定員		30名
	開講場所	三鷹サテライト教室 6F 小教室			
講師	本学非常勤講師 渡部 修 （わたべ おさむ） 1962年山形県米沢市生まれ。國學院大學大学院博士課程後期満期退学。武蔵野大学講師。専門は日本古代文学・伝承文学。民俗や芸能の伝承を基礎に据えた作品解釈の方法を研究。論文に、『万葉集』東歌は「貴族文学の一支流」か（武蔵野大学文学部紀要9）「ヤマトの西と東と一古道に見る二上山地域一」（万葉古代学研究所年報7）『死者の書』が描いた二上山（同）「上代のことわざ」（ことわざ4）など。				
	現存するわが国最古の歌集『万葉集』所載の歌を、巻一から総て講義します。 近代に至って、万葉歌は、真実をそのまま素直に表した「写生」の歌として高く評価され、それまでの『古今集』に代って歌の範とされるようになりました。今日の万葉歌理解も、その流れの中にあります。しかし、私たちと同じ文学観を万葉時代の人々も持っていたと考えることはできません。 信仰の言葉から発した歌は、万葉時代にはまだ十分に文学にはなりきっていませんでした。つまり、万葉歌とは、「文学以前」の世界を大きく抱え込んで、私たちの前に存在するのです。そしてそれは、当時の人々の実際の生活とところそのものでもありました。 本講座では、こうした観点から、近代的な文学観を排し、万葉時代の人々の生活に寄り添った解釈をめざします。一首一首の読解を通して、当時の人々の生活とところに触れてまいりましょう。				
内容	① 10月24日：40～44番歌（留守の歌、他） ② 11月14日：45～49番歌（皇統継承の思い） ③ 11月28日：50～51番歌（藤原宮①） ④ 12月12日：52～53番歌（藤原宮②） ⑤ 12月26日：54～59番歌（奈良朝の雑歌①）				

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World

武蔵野大学

Musashino University

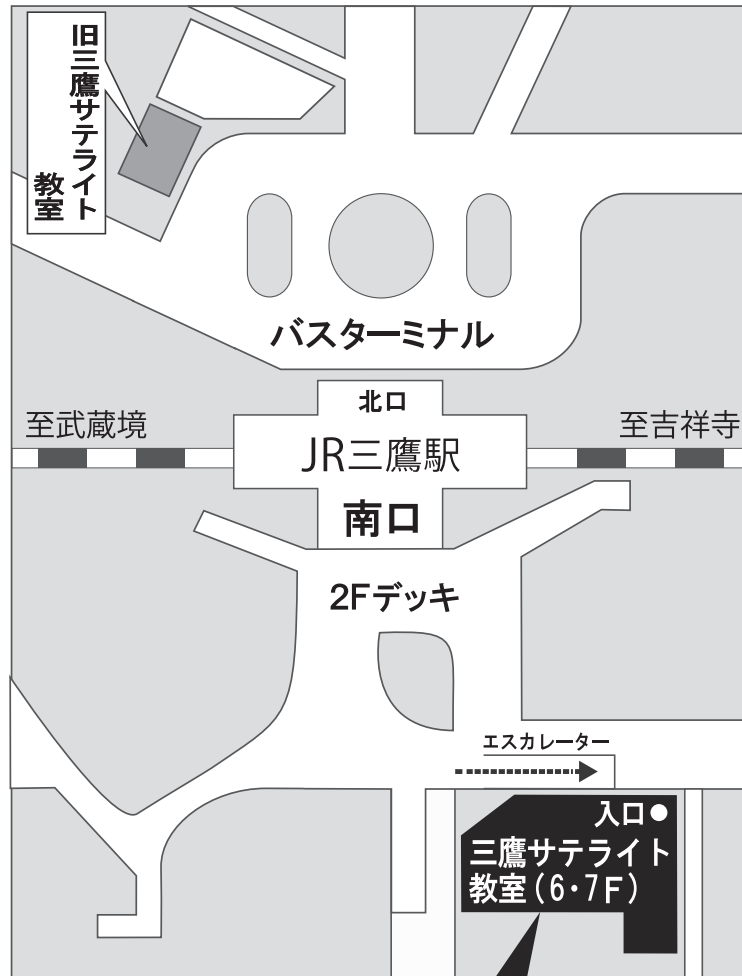
お問い合わせ TEL 042-468-3222
FAX 042-468-3211開室日：月～金曜日 9:30～18:00（祝日を除く）
土曜日 9:30～15:30

武蔵野大学 社会連携センター

〒202-8585 西東京市新町1-1-20
www.musashino-u.ac.jp

内 容	⑥ 1月23日：60～64番歌（奈良朝の雑歌②）
	⑦ 2月13日：65～69番歌（奈良朝の雑歌③）
	⑧ 2月27日：70～74番歌（奈良朝の雑歌④）
	⑨ 3月13日：75～79番歌（奈良朝の雑歌⑤）
	⑩ 3月27日：80～84番歌（奈良朝の雑歌⑥）

武蔵野大学 三鷹サテライト教室 平成28年3月14日より南口に移転



JR三鷹駅 南口より徒歩1分

三鷹三菱ビル 6・7F
(三菱東京UFJ銀行のビル)

1階入口からお入りください。

- ・ 教室は講座の15分前よりお入りいただけます。
(前の時間に講座がある場合は教室の準備ができるまでお待ちいただくことがあります)
- ・ 教室前の机にある出席簿に○をつけてから教室にお入りください。
- ・ 生涯学習講座登録証を携帯してください。
- ・ 欠席の連絡は必要ありません。
- ・ 駐輪場、駐車場はありませんのでご了承ください。